

Rotary Club of Sanuma
2024-2025年度
VOL 61

週報

佐沼ロータリークラブ
2024-2025テーマ

ロータリーの活動で
自分を変化させよう



会長 太田陽平
幹事 大畑好司
会報 猪股育夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327



第2939回例会 2025. 1. 16 } 合併号 No.25 第2940回例会 2025. 1. 23 }

※第2939回例会 2025. 1. 16

本日の出席率

・本日の出席率 67.30%

ニコニコボックス

- ・太田陽平会長 本日は職業奉仕委員会のフォーラム。村上正弘委員長ファイト!
- ・村上正弘会員 本日のフォーラムを担当します。よろしくお願ひいたします。
- ・阿部泰彦会員 村上正弘委員長のフォーラム、ご苦労様です。
- ・千葉吉男会員 村上正弘委員長のフォーラム、頑張ってください。
- ・菅野幸一郎会員 村上正弘職業奉仕委員長のフォーラムにご期待致します。
- ・高田次雄会員 遅まきながら今年も無事新春を迎えられ、誠にめでとうございます。今年も仲良くして下さい。村上正弘職業奉仕委員長、フォーラム勉強させて下さい。
- ・小野寺伸浩会員 1997年1月14日が会社設立日です。28年あつという間でした。
- ・富士原裕子会員 村上正弘職業奉仕委員長、フォーラムご苦労様です。
- ・大畑好司幹事以下 本日のフォーラムに期待して。
佐々木崇会員 氏家良典会員 佐竹孝行会員
遠藤光則会員 猪股育夫会員 佐々木源悦会員
岩瀬正彦会員 熊谷敏明会員 高橋利光会員
布施孝尚会員 菅原慶一会員 山田正会員
武川毅会員 及川昭宏会員 岩瀬栄市会員
杉田広仁会員 佐藤早智子会員 千葉正宏会員
加藤亮会員 佐藤哲弥会員 志賀昭洋会員
佐藤利尚会員 岡本健一会員 原田桂会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 太田陽平会長

1月14日(火)に台北西門RCより、創立48周年記念式典の案内を正式にいただきました。

日程 3月10日(月) ウェルカム・パーティ
3月11日(火) ゴルフと観光
夕方より、記念式典

当クラブからは、現在のところ11名で参加の予定です。まだ間に合いますので参加を待っております。昨年台湾に行った時に大変楽しい思い出を致しました。今年も皆さんと一緒に訪問したいと思っております。

昨日、地区より2024-2025年度地区大会の案内が来ました。4月18日(金)ゴルフ大会、4月19日(土)会長・幹事会、4月20日(日)本会議(奥州文化会館)、大懇親会(プラザイン水沢)となっております。後程FAXにて皆様にご案内いたします。

先週の会長要件で、折り返しをしたと話しましたが、締めくくりに向けての活動が本格化してきたと実感させられました。

本日1月16日は禁酒の日です。1920年1月16日にアメリカで禁酒法が実施されたことにちなんで日本でも記念日に制定されております。

当時、清教徒の影響が強かったアメリカではアルコールに対する強い批判があり、20世紀初頭に一部の州から禁酒が広がったことで、後にアメリカ全土で禁酒法が実施されました。しかし、密造酒の蔓延、密造酒を飲むことによる健康問題、アル・カポネを始めとする密売にかかわるギャングが出現するなど、禁酒をすることで多くの逆効果を招いてしまうことになり、1933年(昭和8年)には禁酒法自体が廃止されました。

新年会シーズンに入りました。新年会での飲み過ぎには特に注意が必要です。楽しい雰囲気や社交の場ですつつい飲み過ぎてしまいます。

適量を守る、水分補給を忘れない、食事を摂る、タクシーや公共交通機関を利用する、周囲の安全も確認をするといった点に気をつけてほしいと思います。

新年会は楽しい時間を過ごす大切な機会ですが、安全に注意して楽しむことが大切で、以上のことを気しながら新年会シーズンを乗り越えたいと思います。

幹事報告 大畑好司幹事

・登米市環境市民会議より、下記の案内が届く

1. ゼロカーボンシティとめシンポジウム
日時 1月28日(火) 13:30~15:45
会場 登米市迫公民館 2階 軽運動場
2. 第13回人と野生動物の共生を考えるつどい
日時 2月16日(日) 14:00~
会場 登米市中田農村環境改善センター

各委員会報告

- ・姉妹クラブ委員会(熊谷敏明委員長)
例会終了後、訪台に関する打ち合わせを行います。参加される会員はお集まり願ひます。
- ・パスト会長会(及川昭宏代表幹事)
パスト会長の方々にご報告、相談がありますので、例会終了後お残りいただきたいと思ひます。
- ・職業奉仕委員会(村上正弘委員長)
2月20日(土)三部門(青少年善行者・地域善行者・優良従業員)の表彰を実施致します。表彰対象者のご推薦を1月31日(金)までにお願ひいたします。

フォーラム

・職業奉仕委員会(村上正弘委員長)
職業奉仕とは何ぞやと考える時「ロータリーの樹」というものがあります。これは、2008年に考案されました。ロータリーの樹を支える根の部分に「ロータリーの目的・四つのテスト・親睦・クラブ奉仕・助け合い」があり、その根幹となっているものが「超我の奉仕・最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」があります。根の部分を取り込んでクラブ運営、そして親睦を深めて活動しましょうということです。それを基にしてロータリーの目的、四つのテストを常に自分のものとして、職業を通じて奉仕する、奉仕の理想に基づいて職業を通じて奉仕することによって、クラブ活動をし、それぞれロータリアンとして自分の職業(商売)を奉仕の心で取り組んでいった先に、青少年奉仕・米山奨学会・国際奉仕・社会奉仕、そしてロータリー財団があると私は理解しております。

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」これはアサー・フレデリック・シュルドンが提唱した言葉です。「われわれの職業は、金儲けをする手段ではなく、その職業を通じて社会に奉仕するために存在する」。実業倫理、職業倫理の概念。

・根の部分にある四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◎「超我の奉仕」(Service Above Self)

・自分のための「職業」→利益の追求

・他人のための「奉仕」→社会貢献
ロータリークラブの基本理念

職業人の倫理向上、実業倫理の実践

「利己と利他の調和」「適正な利潤」

良く聞く言葉に「三方よし」というのがあります。「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」の三方が満足している状態を指します。「世間」は、消費者だけでなく競合他者まで含んだ社会全体を指します。自社の商品やサービスの売買を通じて経済を活性化させ、雇用を生み出し社会貢献を実現することが「世間よし」の状態です。自社の商品が買い手を満足させ、さらに社会からの信頼を得られてこそ「世間よし」を実現できるのです。

◎三方よしの起源

三方よしの原点とされているのは、近江商人である中村治兵衛が残した遺書の中の文章といわれています。初代中村治兵衛は、年貢負担を軽減するため麻糸を村人に配布して、麻布の生産を始めた商人です。実家を引き継いだ二代目治兵衛は、その行商を信州や東方地方へ広げ、地域に貢献した人物といわれています。

その中村治兵衛が残した遺書には「自分のことばかりを思うのではなく、まずお客のための思ひで高利を望まず、謙虚な心でひたすら行商先の人々のことを大切に思ひ、商売をしなければならない」という商人としての心得が記載してありました。

実際に「三方よし」という言葉が登場するのは、近江商人の研究者である小倉栄一郎滋賀大学教授の著書「近江商人の経営」です。小倉教授は著書の中で、中村治兵衛の言葉を平易に「三方よし」と言い換えており、これが近江商人の理念として広まりました。

◎三方よしは順番が大切

日本には「お客様は神様」「顧客第一主義」といった言葉がある通り「商売においては、まずお客様を大事にしなければならない」というイメージが強いかもしれません。

しかし、中村治兵衛近江商人たちは「お客様や世間を幸せにするためには、まず自分たちが幸せでなければならない」と考えました。自分たちが満足した状態にあり、自社の商品やサービスに自信を持っていないければ、お客様や世間を本当に幸せにすることはできないと考えたのです。

このような理念から「売り手よし・買い手よし・世間よし」の順序で、三方よしの理念が表現されています。

◎CSRとCSV

・CSR (Corporate Social Responsibility)

企業が行う経営活動の社会的責任のことです。企業成長を長期的に持続させるため、経営活動による社会や自然環境への影響に責任を持ち、さまざまなステークホルダーからの信頼を得る企業のあり方を指します。高度経済成長期に環境破壊が進んで一般市民への健康被害が多発したことから、企業の社会的責任であるCSRが注目されるようになりました。三方よしは、よく日本のCSRの源流として語られます。売り手や買い手の利益だけでなく、社会全体の幸福まで考えて商売しなければならないという三方よしの理念は、CSRに通じるものがあるためです。

・CSV (Creating Shared Value)

CSR以上に三方よしの親和性が高く、「共有価値の創造」と直訳される概念で、社会課題の解決と企業の利益を両立させることを指します。2011年にハーバード大学のマイケル・E・ポーター教授によって提唱されたもので、比較的新しい経営概念といえます。

CSRは「事業活動とは関係なく行う社会奉仕活動」の意味合いが強い言葉ですが、CSVでは事業の一環として社会活動に取り組み、企業はその結果として経済価値を生み出します。

つまり、企業が十分な利益を得ながら、買い手だけでなく世間全体の幸福にも寄与する「三方よし」の状態に他なりません。CSVは「現代流の三方よし」ともいえるでしょう。

— 紙面の都合上、一部割愛させていただきました。



※第2940回例会 2025. 1. 23

〈新年移動例会 於：若鯨はさま館 18:30〜〉

本日の出席率

・本日の出席率 85.71%

ニコニコボックス

- ・太田陽平会長 傘寿、古希、還暦を迎えられます方々おめでとうございます。
- ・高田次雄会員 例年になく暖かな寒の入りで助かります。今宵は熱燗で寒さを吹き飛ばしましょう。歳祝いの皆様おめでとうございます。
- ・大畑好司幹事以下 新年会、楽しく過ごしましょう。
阿部泰彦会員 佐藤敬喜会員 千葉吉男会員
氏家良典会員 菅野幸一郎会員 高田次雄会員
佐竹孝行会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員
岩淵正彦会員 熊谷敏明会員 高橋利光会員
布施孝尚会員 菅原慶一会員 小野寺伸浩会員
富士原裕子会員 岩淵栄市会員 杉田広仁会員
佐藤早智子会員 千葉正宏会員 加藤亮会員
伊藤幸子会員 佐藤哲弥会員 森田峯男会員
關孝会員 志賀昭洋会員 佐藤利尚会員
村上正弘会員 佐藤郁子会員 秋山健会員
佐藤淳会員 渡辺光太郎会員 岡本健一会員
齋藤力会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 太田陽平会長

例会に先立ち、傘寿を迎えられます富士原裕子会員、古希を迎えられます高橋利光会員、伊藤幸子会員、還暦を迎えられます佐藤郁子会員、小野寺伸浩会員の歳祝の祈祷及び佐沼ロータリークラブ全会員の健康と繁栄を羽黒神社の宮司様により執り行っていただきました。おめでとうございます。

新年になり大変うれしい報告があります。米山記念奨学会より寄付総額2千万円達成クラブの感謝状がいただけるということです。米山記念奨学会佐々木源悦委員長大変ご苦勞様でした。尚、感謝状は地区大会(4月20日)にて佐藤ガバナーより頂ける予定となっております。

本日は、クラブ奉仕・親睦委員会による夜間新年例

会です。岡本健一委員長はじめとする委員会メンバーの皆さん、大変ご苦勞様です。よろしくお祈りします。例会が終わりましたら、若鯨さんの美味しい料理とお酒をいただきながら、皆さんと楽しい時間を過ごせることを楽しみにしています。

幹事報告 大畑好司幹事

・特になし

歳祝会 (司会：加藤亮委員)

- ・傘寿を迎えられる会員 富士原裕子会員
- ・古希を迎えられる会員 高橋利光会員 伊藤幸子会員
- ・還暦を迎えられる会員 佐藤郁子会員 小野寺伸浩会員
- ・会長あいさつ (太田陽平会長) 寒い中、新年夜間例会に多数ご出席いただきありがとうございます。会長要件でもお話しましたように、若鯨さんの美味しい料理をいただき、高田会員のS・BOXのコメントにありましたように熱燗などで杯を交わしながら歳祝の方々をお祝いしましょう。
- ・乾杯の発声 (阿部泰彦会員) 今年は昭和100年、登米市市制施行20周年、佐沼ロータリークラブ創立60周年という年です。皆様のご健康とご発展を祈念して乾杯いたします。乾杯！
- ・富士原裕子会員のあいさつ 皆様おめでとうございます。傘寿のお祝いありがとうございます。今回で3回目のお祝いをしていただき、ほんとうにうれしく思っております。これからも皆様に助けられながら頑張っておりますので、よろしくお願い致します。
- ・高橋利光会員のあいさつ 皆様、今日はありがとうございました。私はやりたいことをやってきました。ロータリークラブはほんとうに素晴らしいクラブです。先輩方の姿を見ながら、そして新しい会員の方々と一緒に楽しいロータリーライフを送りたいと思います。よろしくお願い致します。
- ・伊藤幸子会員のあいさつ 此の度は古希のお祝いをしていただき感無量です。ロータリーに入会して10年になります。皆様方と一

緒に食事をし、各委員会の事業に参加し、色々と勉強をさせて頂きました。今後ともよろしくお祈りいたします。

・佐藤郁子会員のあいさつ

還暦のお祝いをしていただきありがとうございました。ロータリーに入って何も分からないうちに60周年の委員に選ばれたり、親睦委員会で司会を担当させられたりと、1日1日がほんとうに早く感じられました。これからは1日1日を大切に過ごして参りたいと思います。ご指導の程よろしくお祈りいたします。

・小野寺伸浩会員のあいさつ

還暦のお祝いをして頂きありがとうございました。2006年3月に入会し19年となりました。快く迎えてくれた先輩会員の皆様に感謝申し上げます。月日の流れるスピードに愕然とするも60歳になった実感は特にありません。家族全員元気に暮らして

り、父は90歳になり「瑞光双光章」を頂くことになりました。私のせいで取り消しにならないよう、少しの期間おとなしくしているつもりです。

先輩ロータリアンを道標に、これからもロータリー活動にかかわっていきたく思います。

・アトラクション

- 初舞 (1)千代の会 (会主・浅野千代美様)
- (2)千代の会 (社中・3名)
- (3)富士原裕子会員

・ロータリーソング (ソングリーダー：佐藤郁子会員)

・閉会のあいさつ (布施孝尚副会長)

今年も多くの会員の方々と楽しい時間を過ごすことが出来ました。今年一年間健康でおだやかに、そして皆さんで60周年を大いに盛り上げていただければと思っております。今日はほんとうにありがとうございました。

